

ジオ検定2017 3級 正解と解説

問題	正解	解 説
Q 1	A	火達祭(ひたちさい)は白浜神社祭典の前夜祭として行われる。7 つのかがり火が焚かれ、伊豆七島の島々に祭りの始まりを知らせる儀式。翌日に奉納されるのが三番叟(さんばそう)。御幣流し(おんべながし)は祭りの終わりを告げる儀式。「はんまあさま」は東伊豆町の行事。
Q 2	C	伊豆半島のまわりにはたくさんの島があるが、現在人が住んでいる島は初島のみ。初島は波によって削られた平坦面が隆起して海上に姿を現した島で、複数回の隆起を示す階段状の地形が特徴的。1923 年の関東地震時に 1.8~2m 隆起したのが最後。三宅島は有人島だが伊豆半島ジオパークの外。三島は内陸部の地名。
Q 3	C	約 7000 年前の縄文時代には日本周辺で現在よりも海水面が 2~3m 程度高くなり現在の海岸線よりも内側まで海が入り込んでいました。海が内陸に進んでくるので、こうした現象を「海進」と呼ぶ。その後、海面は現在の高さまで下がり、縄文時代に海だった場所に土砂がたまり多くの平野ができた。伊豆半島北部の田方平野もこのようにしてできた平野である。
Q 4	A	岩脈は、上昇するマグマが地層や岩石に割れ目を作り、その中を満たして固まったもの。割れ目を満たした岩脈は板状の形になるが、崖などで見ると細い筋のように見える。南伊豆妻良湾で見られる岩脈は巨大な蛇が崖を横切るような姿から「蛇下り」と呼ばれている。
Q 5	B	スコリア丘は比較的粘性の低いマグマの噴出でできる。粘性の高いマグマの噴出ではこれとは違った地形が作られることがある。矢筈山は粘性の強い溶岩の流出でできた溶岩ドームという地形。姿がげんこつの形に似ているので地元では「げんこつ山」とも呼ばれる。
Q 6	B	「ラブライブ！サンシャイン!!」には沼津市を中心としたたくさんの風景が登場する。アニメに登場した場所を訪れるのも楽しい。「口野の切通し」は江浦と伊豆長岡をつなぐトンネルができるまで使われていた生活道路。コンクリートなどでおおわれていない切通しの断面では海底に堆積した地層の縞模様がとても美しく露出しているが、残念ながら現在立ち入り禁止。
Q 7	A	「三本柱」は、教育、保全、持続可能な開発である。地域の大切なものごとを「知って」「守って」「賢く役立てる」ことで持続可能な地域づくりをめざす。
Q 8	A	依田勉三が興した晩成社(依田牧場)が 1905 年(明治 38 年)北海道で初めて商品化したバターの名から付けられた。マルセイは○の中に成、当時の表記はマルセイバタ。
Q 9	D	豆州志稿は江戸時代の伊豆国全土の地理や地形、村落、産業、信仰、自然災害などについて詳細に記録された文書で、伊豆の郷土史の原点ともいえる。秋山富南(1723~1808 年)が 10 年以上の月日をかけてまとめ上げた。萩原正平父子が増補した「増訂豆州志稿」は現在も入手可能(発行:長倉書店)。
Q 10	A	愛鷹山の溶岩にかかる滝。大雨の時や梅雨時以外は水が枯れていることが多いことからこの様に呼ばれる。つるべ(釣瓶)は、井戸から水をくみ上げる際に使う桶などのこと。
Q 11	A	コーラの中にメントスを落とすと、コーラに含まれている二酸化炭素(炭酸ガス)が泡を作り、その圧力によってコーラが噴き出します。火山噴火の原因であるマグマの中にもたくさんのガス(主に水蒸気や二酸化炭素)が含まれていて、マグマが発泡することが噴火の原因の一つになっていることをコーラを使って再現実験できる。
Q 12	B	清水町内にある、富士山からもたらされる地下水が湧き出してできた全長 1.2km の河川。市街地にありながら、清廉な湧水と、地域の方の環境保全の努力によって、多くの自然が残されている。
Q 13	B	ニシンは冷水域を好む回遊魚で、太平洋側では犬吠埼が南限なので伊豆では獲れない魚である。
Q 14	C	砂などを積み上げた時に崩れることなく安定した状態の斜面の最大角度を「安息角」と呼ぶ。砂の場合は 30 度になる。

Q 1 5	D	熱海温泉は力士の番付ではなく、審判役の行司とされていた。 温泉番付において行司や勸進元(興行主)として書かれた温泉地は別格とみられていた。
Q 1 6	B	「柏谷横穴群」と呼ばれ、海底に堆積した火山灰の層(凝灰岩)に掘られた横穴墓。東西 600m、南北 250m にわたり 141 基が確認されて、その総数は 300~500 基と推定されている。
Q 1 7	B	佐渡の火山ははるか 1700 万年前に火山活動を終えた古いもので、佐渡には現在活火山はない。伊豆半島の活火山は、約 15 万年前に活動をはじめた「伊豆東部火山群」
Q 1 8	D	「スキューバダイビング」「ロッククライミング」「シーカヤック」は伊豆の各地で行われている。
Q 1 9	A	戸田御浜岬の先端に近い場所には、イヌマキの群落がみられる。ここにある古木は樹齢数百年と考えられている。このイヌマキ群落は戸田沖の駿河トラフやその延長の南海トラフで発生した津波にも耐えてきた森である。
Q 2 0	D	「柏久保」は伊豆箱根鉄道駿豆線「修善寺駅」がある商業地域。
Q 2 1	B	江戸時代後期にあったフィリピン海プレートがユーラシアプレート下に沈み込む駿河トラフ~南海トラフで起こったプレート境界型(海溝型)地震。被害は関東地方から近畿地方の広い範囲におよんだ。
Q 2 2	D	「洞爺湖有珠山」「アポイ岳」「糸魚川」「隠岐」「山陰海岸」「室戸」「阿蘇」「島原半島」の 8 つのジオパークが認定されている。
Q 2 3	C	烏帽子山の山頂には雲見浅間神社がある。富士山に対する信仰の神社として全国各地に浅間神社がある。多くの浅間神社は木花咲耶姫(このはなさくやひめ)を祀るが、雲見浅間神社は木花咲耶姫の姉の磐長姫(いわながひめ)のみを祀る少し変わった神社。姉は美しい妹に嫉妬しているとされ、そのため地元には烏帽子山で富士山をほめると怪我をするなどの言い伝えがある。
Q 2 4	D	大仁橋は三島と下田を結ぶ「下田街道」が、三島を出発して初めて狩野川を渡る場所であった。古くは渡し船によって狩野川を渡っていた。明治の中ごろに最初の橋がかけられ、現在の橋が 5 代目となる。
Q 2 5	A	館内には川端康成の写真や資料などを展示した「踊り子資料館」があり、他にも太宰治が「東京八景」を執筆した部屋も保存されている。
Q 2 6	C	内浦はアジの海面養殖がさかんで、養殖真アジ「活あじ」の産地としても知られる。漁協直営の「いけすや」では新鮮で高品質のアジを楽しむことができる。
Q 2 7	B	猿田淵は河津七滝の最も上流にある釜滝よりもさらに上流にある。猿田淵では、川底に登り尾南火山の溶岩が現れ、磨き上げられた溶岩の上を滑るように川が流れていく。
Q 2 8	C	バンケット(banquet)は「宴会」のこと。ツアーそのものとは関係がない。
Q 2 9	D	「利島」「神津島」「式根島」は障害物がないので晴れた日には海に浮かぶ姿が石廊崎から見える。熱海沖の初島は伊豆半島の山々に遮られて見えない。
Q 3 0	D	レピドシクリナは熱帯や亜熱帯の暖かい海に棲む大型有孔虫化石で、日本周辺が今よりも暖かかった約 1,600 万年前には日本全国に生息していたが、その後の寒冷化に伴い、日本周辺からは居なくなってしまった。日本周辺がレピドシクリナが生息するには寒かった約 1,100 万年前に、伊豆は南洋の暖かい海に位置し、そこでレピドシクリナが含まれる地層ができた。その後、プレートの運動にともなって北上して日本に衝突したため、伊豆でのみ化石が見られる。
Q 3 1	D	本来は無色だが、鉄分を多く含み、空気に触れているうちにうっすらとした黄土色の濁り湯になる。

Q 3 2	B	1975 (昭和 50) 年には火山噴火予知連絡会が「噴火の記録のある火山及び現在活発な噴気活動のある火山」を活火山と定義して 77 火山を選定した。何度か見直しの後、2003 (平成 15) 年に火山噴火予知連絡会は概ね過去 1 万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山を活火山と定義し直した。当初、活火山の数は 108 だったが、2011 (平成 23) 年 6 月に 2 火山、2017 (平成 29) 年 6 月に 1 火山が新たに選定され、活火山の数は現在 111 となっている。
Q 3 3	D	1930 年の北伊豆地震は丹那断層の活動で起こった。
Q 3 4	B	天城山の高標高部ではアマギシャクナゲやなどさまざまな植物が観察できる。ブナの原生林も天城山を特徴づける植生で、核心部は国立公園の特別保護地区にも指定されている貴重な森である。
Q 3 5	A	海岸の崖では、亀裂が入っているなど地層の弱い部分が選択的に波に削られ、洞窟が作られることがあります。こうしてできた洞窟を海食洞という。龍宮窟や天窓洞では海食洞の天井が落ちてできた天窓も見どころ。
Q 3 6	D	火山が作り出す地熱地帯の地下では、高温の地下水によって岩石の中の成分が抜けだしたり、新しい成分が沈殿したりして、その性質が変化する。こうした作用を「熱水変質」という。宇久須の珪石もこうした熱水の活動でできた「熱水変質帯」の産物で、珪石の大部分は水晶と同じ成分を持つ石英という鉱物からできており、ガラスの原料などに使われてきました。
Q 3 7	A	1923 (大正 15) 年に掘りあてられた温泉。100℃の温泉が毎分 600 リットル自噴している。
Q 3 8	B	キンメダイは水深 200m を超える深い海に棲む魚です。伊豆周辺の急に深くなる海は、近場でのキンメダイの漁に適している。
Q 3 9	C	鮎の漁には友釣りやドブ釣り、コロガシ釣りなどの特徴的な漁法がある。発祥の地ともいわれる狩野川の友釣りは歴史が古く、1832 (天保 3) 年の文書にも友釣りが行われていたことがわかる記載が見られる。
Q 4 0	D	水に溶いた片栗粉を容器に入れ、乾燥させると柱状節理そっくりの柱状の亀裂ができる。柱状節理はマグマが冷える際の体積収縮によってできる亀裂である。片栗粉実験の場合は、片栗粉と水の混合物から水が蒸発して抜けることで体積収縮を再現している。
Q 4 1	B	北伊豆地震の際、旧江間小学校校庭に展示されていた魚雷が地震の揺れですべり、魚雷側面に台座に引っかかれたキズが残りました。天然の地震計のようになったこの魚雷は、人工物ではありながら、天然の現象を記録したことから、天然記念物に指定されました。
Q 4 2	D	「エバーメクチン」を作り出す微生物が発見されたのは、伊東市川奈にあるゴルフコース内の土。
Q 4 3	D	溶岩が水中に流れ出すと、熱い溶岩が水で急激に冷やされるため、ばらばらに砕けてしまうことがある。熱いお湯を入れておいたコップを急に冷やすと割れてしまうのと同様である。
Q 4 4	C	ジオトレインは 3 両編成。車内にはジオサイトをはじめとする伊豆各地の写真があり、旅心を誘われる。
Q 4 5	D	石廊崎断層は石廊崎付近から北西に伸びる長さ約 6km の右横ずれ断層。伊豆半島沖地震の際には、地表面で数 10 cm のずれが観察された。
Q 4 6	C	赤井浜露天風呂は松崎町の雲見温泉にある露天風呂。背後には崖が迫り、目の前には海が広がる。簡易的な脱衣所があるだけの混浴風呂。水着着用のまま利用ができるので、眼前の海で遊びながらの入浴も楽しい。
Q 4 7	D	西暦 838 年に神津島天上山で起こった噴火では、火砕流や溶岩ドーム形成が生じた。この噴火による火山灰は、関東・中部・近畿の広い範囲に降り、伊豆大島や伊豆半島では、厚さ数 cm の白い火山灰の地層として確認される。

ジオ検定 2017 3 級正解と解説

Q 4 8	B	たたり石の「たたり」は、糸が絡まるのを防ぐ織物道具のこと。三嶋大社のたたり石はもともと神社前の東海道にあり、人の流れを整理する役割があったことから、織物道具の名前になぞらえて「たたり石」と呼ばれていた。
Q 4 9	C	本城山からは、南アルプスの塩見岳(3047m)付近まで視認できる。それより北の山々は手前にある愛鷹山や富士山の陰に入ってしまったて見えない。
Q 5 0	A	南伊豆町の弓ヶ浜や下田市の複数の砂浜はアカウミガメの産卵地でもある。今年 2017 年には弓ヶ浜だけでなく下田市田牛(とうじ)でも産卵が確認された。